

# 非核の政府を 求める大阪の会

## ニュース

非核の政府を求める大阪の会 豊島 達哉  
 〒542-0012 大阪市中央区谷町 7-3-4 (新谷町第3ビル 210号)  
 TEL.06(6765)3032 FAX.06(6765)3033  
 URL・http://hikaku-osaka.jp/  
 E-mail・hikakuosaka@hotmail.com  
 hikaku-osaka1986@nifty.com

第178号 2017年3月1日



## 核兵器禁止の世界へ いま果たすべき私たちの 役割は

### 核兵器禁止へ、2017年を 世界と日本の転換の年に

二月二十五日、非核の政府を求める大阪の会の第三回年次総会が大阪市内で開催されました。その第一部、記念講演として「国連核兵器禁止条約交渉開始にあたって、いま果たすべき私たちの役割は」をテーマに原水爆禁止日本協議会代表理事の高草木博氏の講演がありました。その後、総会議事に入り、「活動報告と活動方針」「運営要綱改正」「役員人事」「予算案」などの提案が承認されました。ここでは記念講演のお話しを紹介します。(議案の詳細はHPに収録)

《目前に迫った核兵器禁止の交渉》

三月二七日から六月一五日からの二回にわけて国連ではニューヨークで禁止条約の交渉の会議が開催されます。これは昨年一二月二三日、国連総会で決定された決議にもとづいたものです。かつてなかったできごとです。これは「国連総会の議事規則の下」で行われるという方法をとりました。これまでの軍縮会議は「コンセンサスルール」の下でおこなわれてきました。一国でも反対があれば合意が成立せず、会議は流れてしまいます。「国連総会ルー

ル」は多数決原理を採用しています。

《核保有国の危機感》  
 昨年一〇月一七日、米国政府はNATO事務局を通じてNATO加盟国・パートナー国に対して書簡を送付しました。今回の決議が「米同盟国・パートナー国が依存する核抑止の概念の法的地位を奪う」ものであり、戦後の「国際安全保障構造を支えてきた長期の戦略的安定を掘り崩す」と危機感を露にして、すべての同盟国・パートナー国に、「単に棄権するのではなく反対票を投じる」を求めたものでした。そうした圧力にもかかわらず、賛成一三、反対三五、棄権一三という結果で

した。賛成票は七〇%を超えています。大陸別に分析すると世界の人口の半分以上を占めるアジアで反対票を投じたのは韓国と日本だけです。米国の裏庭と言われた南北アメリカ大陸の三五カ国で反対は米国とカナダだけです。アフリカ大陸はゼロ、中東地域二三カ国で反対はイスラエルだけです。核兵器禁止・廃絶は世界の大勢となっています。NATO諸国のなかでもイタリヤ・エストニアは賛成、アルバニア・オランダは棄権に回りました。とくにオランダでは、市民運動が議会を動かして政府をして棄権に投票せざるをえない状態にしました。そうした中で、唯一の被爆国日本の「反対」の姿勢です。これまで被爆者に公言してきたことへの完全な裏切りです。日本国民より「米国フ

アースト」です。沖縄の基地問題でも同様です。

《日本の運動の課題》

二月一〇日、トランプ氏と安倍氏の出した「共同声明」には、「核及び通常兵器の双方に依るあらゆる種類の米国の軍事力を使った日本の防衛に対する米国のコミットメントは揺るぎない」と中国や北朝鮮の「脅威」論を声高に喧伝しています。アジアで決議に反対したのは韓国と日本だけです。核兵器禁止・廃絶は一国の安全保障問題ではなく人類の安全保障の観点から大多数の国が禁止すべきと考えています。今こそ、人類の未来の安全保障のために活動するチャンスです。ヒバクシャ国際署名はそのような重要な位置にあります。

「国連総会ルー

ル」は多数決原理を採用しています。

した。賛成票は七〇%を超えています。大陸別に分析すると世界の人口の半分以上を占めるアジアで反対票を投じたのは韓国と日本だけです。米国の裏庭と言われた南北アメリカ大陸の三五カ国で反対は米国とカナダだけです。アフリカ大陸はゼロ、中東地域二三カ国で反対はイスラエルだけです。核兵器禁止・廃絶は世界の大勢となっています。NATO諸国のなかでもイタリヤ・エストニアは賛成、アルバニア・オランダは棄権に回りました。とくにオランダでは、市民運動が議会を動かして政府をして棄権に投票せざるをえない状態にしました。そうした中で、唯一の被爆国日本の「反対」の姿勢です。これまで被爆者に公言してきたことへの完全な裏切りです。日本国民より「米国フ

- ① 非核五項目の緊急課題として、核兵器廃絶の要求を阻止する非核三原則を厳守する。
- ② 日本は核戦力化のすべての措置を撤回する。被爆者援護法を制定する。
- ③ 原水爆禁止世界大会の、これまでにない世界大会の、国際連帯を強化する。
- ④ 原水爆禁止世界大会の、これまでにない世界大会の、国際連帯を強化する。
- ⑤ 原水爆禁止世界大会の、これまでにない世界大会の、国際連帯を強化する。



静かな闘士
谷口稜暉さん

「赤い背中の少年」谷口すみてるさんが、一月一九日に大阪で講演すると、民主新報で見ると、これは何が何でも見て、聞いておかなければと、申し込みました。

その人、谷口さんはもの静かな八八歳の方でした。どこにその強靱な、絶対に核兵器を廃絶するという目的を秘めているのかと思うほどきやしゃな老人でした。



あの焼けただれた背中を見て、助かるなんてとても思えません。奇跡的に生き延びた

のはなぜか？六〇年以上の被爆体験を語り続けた力はどこにあるのか？今なお入院を繰り返しながら、私の想像を絶する苦しみを続けながらなぜ？なぜ？その疑問は愚問でした。体験した人達のみが知る苦しみを乗り越えたからだと思えます。

被爆体験をした唯一の国と想っています。①広島②長崎③ビキニ水爆実験で第五福竜丸他多数の漁船乗組員たち、そして四つ目は福島原発事故。これほど核の危険な目にあっているのに、日本政府は、核

兵器廃絶の禁止条約に反対しました。改めて怒りが込み上げてきます。「生きている限り語り続ける」と平均年齢八〇歳をこえた被爆者の悲壮な声が聞こえます。私たちに出来ることは、この国際署名をたくさん集めることが、被爆者の方たちに、生きる勇気を与え、さらに日本政府を変え、世界を変える力になると信じ、さらに署名を頑張る決意をしました。



谷口さんの講演で、心に残った言葉「悪いことは、悪いという勇氣」です。座右の銘にしたいと思っています。

仲 博子

私は忘却を恐れます。忘却が原爆肯定に流れていくことを恐れます。一瞬で数万の命を奪い、多くの人の人生を狂わせた一発の爆弾。これは長崎で郵便配達中に背中一面を焼き尽くされた少年の闘いの記録。



当会が賛同団体となっています

CHARITY EXHIBITION ART FAIR 2017
福島・沖縄に連帯して
原発ゼロ・核兵器をなくす
第6回 アートフェア
2017年 3月10日(金)-12日(日)
大阪グリーン会館2Fホール

なくせ！原発 再稼働はんたい！
3・11 おおさか大集会 2017
2017年3月11日(土)
メイン会場：エルおおさか 2Fエルシアター
10時~12時 7F 708号室
13時30分~16時 2F エルシアター
16時15分~ 関西電力まで

持続可能な社会をめざして
宮本 意一
激動する世界
条を考える
3/19
天清橋 エルおおさかホール
参加費 1000円

新シリーズ No.1

# 宗教者と

# 非核・平和

日蓮宗はビキニ環礁での水爆実験で被爆された第五福竜丸の久保山愛吉さんが犠牲になられ、日本国民の怒りが国内に沸騰し、原水爆禁止の運動が盛り上がる中で、宗教者としてじっとしておれないという気運が上がり、団扇太鼓を打つての全国縦断、唱題行脚（折鶴行脚）が実施されました。

宗門機関として立正平和運動本部が設置されました。今も有志の立正平和の会が活動しています。毎年八月六日広島で、生命を選び取る断食を行っています。

日蓮大聖人は報恩抄の中で、「日蓮が慈悲廣大ならば、南無妙法蓮華経は万年の外、未来までも流るべし日本国は一切衆生の盲目を開ける功德あり無間地獄の道をふさぎぬ。此



良ければ好しとせず、世界全体が救われなければという宗教家としての大聖人の教えがあります。日蓮大聖人の流れをくむ一人の宗教者としてありたいと思つて平和運動にかかわらせて頂いています。

原子炉の施設を実際に見て実態を知る良い機会と考え、毎年案内、昨年は団体で申し込みをし、参加しています。下記のよう、個人での参加も出来ますが、今年も「非核大阪の会」の団体として申し込みをしますので、参加ご希望の方は、三月二一日（火）必着で、住所・氏名・電話番号を電話かFAXで非核大阪の会までご連絡をお願いします。最寄駅（JR熊取）に集つて見学後、桜の木の下でお弁当持参で交流したいと考えています。

日蓮宗 妙徳寺住職  
大阪宗教者平和協議会  
理事長 高木孝裕

## 大阪で 原子炉

### 見学のチャンス

非核大阪の会恒例行事  
京都大学原子炉実験所見学会のお知らせ

原子炉実験所の一般公開が、今年も四月一日（土）午前一〇時から午後四時まで熊取町の京大原子炉実験所で行われます。（原子燃料工業の見学はありませぬ）

非核大阪の会では、

集合はJR熊取駅。午前一〇時集合。一〇時一〇分発のバスに乗車します。

★当日、受付で、顔写真付の証明書（運転免許証、パスポート等）または健康保険証の提示が必要ですので必ず

ご持参願います。（団体、個人での参加とも必要です）

### ◆京都大学原子炉実験所一般公開

■日時 4月1日（土）午前10時～午後4時  
■内容 ビデオ上映、科学実験体験コーナー、施設見学〔原子炉棟（炉室・ホットラボ）、廃棄物処理棟、イノベーションリサーチラボ（FFAG加速器）〕、福島支援活動の紹介  
参加費 無料

申込方法 団体・・・（10人以上）

- \*団体名、責任者名、連絡先及び電話番号を記載した申込書（書式自由）に見学者名簿を添えて郵送、FAXで
- \*個人・・・当日守衛所で受付（所定の用紙に氏名等記入）写真付身分証明書の提示が必要です。小学生以下は保護者同伴が必要です。



二〇一一年三月十一日の東日本大震災とそれに続いて起こった福島第一原子力発電所の事故から、もう六年経とうとしています。目に見える復興の世界とは違い、「目に見えない放射線の世界」はどうなっているのでしょうか。この地で暮らししていく住民にとって最

「非核と科学」と題して当会の常任世話人である科学者の方々から核兵器、原発、放射線など専門的な知識がなければわからない事柄をわかりやすく読者のみなさんにお伝えするシリーズ物を企画しました。岡山大学元教授で原子力安全技術センター講師の跡部紘三先生に原稿を書いていただきました。



▲当会所有の放射線測定器 積極的にご活用ください

大の関心事は、「放射線の人体への影響」であろうと思われる。農業等を営み、その地で子や孫と暮らしていく方々にとっては極めて切実な情報にも関わらず、これが、分りやすく説明されていない(できない)事に苛立ちや、歯がゆさ、限界を感じている住民、行政関係者、研究者等の方は多いのではないのでしょうか。「一体、何シールベルトまでなら被ばくして良いのか?」これに対して「一〇〇ミリシーベルト以下は・・・」このようなやり取りが、延々と行われてきたと思えます。説明する側も、される側も、もう一つ納得し

ているように思えません。人体への影響として、非常に高い放射線量被ばくで問題となるのは、確定的影響とされる影響(発がんを除く)である数値以上の被ばくで大量の細胞死による影響が現れます。大部分は組織・臓器を構成している細胞の死が原因です。影響が出るとされる量がある程度分っているので、臨床的症狀も予測できます。しかし、その福島の方々の多くが不安を抱いているのは、もう一つの確率的影響で発がんや遺伝的影響だと思えます。世界的に権威ある国際放射線防護委員会(ICRP)の勧告による「しきい

値なし直線モデル」と云われるものでどんな低い線量でも細胞の遺伝子上的変化が起こり、線量の増加と共にそれらの発生率が増加するという考え方です。被ばくと発症の因果関係を示す明確なデータは存在せず、広島・長崎の原爆や原子力事故等の調査結果からの推定です。研究機関や研究者による評価法の違いがしばしば生じるのは避けられません。人体実験はできませんが、この長期低線量率被ばくの真実に迫ろうと云う努力が新しいモデルと生物学的実験で続けられています。当面は、より慎重に、安全側に重点を置いたICRPモデルでの対応が必要と考えます。

ヒバクシャ国際署名  
 当会に寄せられた署名数(2月9日現在)  
**145** 筆

(跡部紘三)

非核の政府を求める大阪の会第31回年次総会  
 メッセージ・祝電

【自治体】  
 広島市長、長崎市長、大阪市長、堺市長、枚方市長、和泉市長、交野市長、摂津市長、大阪狭山市長、寝屋川市長、能勢町長

【団体】  
 非核の政府を求める滋賀の会、非核の政府を求める和歌山県民の会、吹田市原爆被害者の会、自由法曹団大阪支部、大阪いずみ市民生活協同組合、大阪民主医療機関連合会、大阪のうたごえ協議会、大阪アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会、泉南民主商工会、全大阪労働組合総連合、大阪府立高等学校教職員組合、日本共産党大阪市議員団、日本共産党堺市議会議員団  
 (順不同・代表者名略)

2017年度活動方針のポイント

1. 国際的課題  
 核兵器禁止条約締結を求める運動  
 平和首長会議の「核兵器廃絶のための緊急行動—2020ビジョン」の運動に連帯
2. 憲法改悪と民主主義を守る活動
3. 「原発ゼロ」にむけた取り組みなど  
 来年7月に満期を迎える日米原子力協定の動向を注視
4. 大阪の非核化にむけた活動  
 非核自治体との連携(懇談)  
 大阪港の非核化
5. ノーモア・ヒバクシャ裁判支援

※今年度は“学習”を重点に世話人、賛同団体・個人の協力のもと取り組むことに留意します